商店街カルテ

中野北口十字路商店会

駅前活性化と共に歩む

中小企業診断士　林　啓史

中野駅方向を望む

（1）商店会の概要

一昨年春、明治大学、帝京平成大学の2つの大学、そして昨年4月には早稲田大学が開校したJR中野駅北口。中野駅北口周辺は上記した3大学とキリンホールディングス株式会社本社の移転により昼間人口が2万8000人増加した。

昨年より「バル」イベント等を近隣の商店街では行っており中野駅周辺は今年もまた活気づいている。

中野北口十字路商店会はこの地を有名にした〝おたく文化の聖地〟中野ブロードウェイから北へわずか30秒。早稲田通りと中野通りが交わる新井交差点を中心に東西南北（十字の形）にひろがる商店街である。

中野区新井1丁目から2丁目、中野4丁目から5丁目にまたがり、現在57店舗が加盟している。

（2）参道商店街の由来

商店街沿いには、『新井薬師　梅照院』、『新井天神　北野神社』、が鎮座しているいわゆる参道商店街である。

特に『新井薬師　梅照院』は鎌倉時代の代表的な武将、新田家代々の守護仏であり中野区最大の寺院である。また優れた小児薬を調整したことなどから『子育て薬師』とも呼ばれて、今日まで大変多くの方に、篤く信仰されている。

他に二代将軍秀忠公の第五子和子の方（東福門院）が患った　悪質な眼病が、祈願して快癒したことなどから『目の薬師』とも呼ばれる。

また毎月8、18、28の日には縁日が行われている。年間行事としては4月には『さくら祭り』、7月には観客数1万人を動員する『薬師盆踊り大会』が開催され、中野北口十字路商店会も協賛している。

（3）商店街活動の現状

当商店街は日高代表理事のもとに7名の理事と2名の監査役、4名のブロック長により運営されている。各役員はそれぞれの役割の下、各種イベントへの参画および地元の社会貢献活動等、積極的に活動している。

当商店街の加盟店の特長としては会員に、中野が創業の地の「マルイ」本社および、業界大手のディスカウントチェーン「ドン・キホーテ」、100円ショップの「ダイソー」、アイスクリームの「サーティーワン」等の店舗が加入していることが挙げられる。また今年度は、中野サンプラザ並びの中野サンクオーレ地下にオープンした「イトーヨーカドー食品館」が当商店街の会員となった。

まさに大手流通チェーンと共存共栄している商店街といえる。

年間を通じて最も大きなイベントとしては『オータムフェスタ（セール）』の開催がある。

このイベントは毎年10月中旬から下旬にかけて行なわれる。期間中にお買い物されたお客様に抽選券を進呈し東京ディズニーリゾートのペアチケットを進呈。他に参加店の自慢の一品（逸品）をプレゼントしている。またこのイベントは地元のケーブルテレビと連動して実施している。

（4）課題と今後の見通し

このように、積極的な活動を行なっている当商店街であるが、他の商店街と同じく、加入店の廃業及び新規加入店の減少が課題の一つとして挙げられる。また、加入店に物販店が25％程度しかなく、そのうち生鮮三品を取り扱っている店舗は「イトーヨーカドー食品館」のみである。

現在、中野ブロードウェイ隣に27階建てのマンションが建築中である。完成の暁には約520世帯が入居する予定となっている。ファミリータイプの間取りも多いマンションとのことである。当商店街にとって新たな顧客であるといえる。この新たな機会を活用した新たな取り組みを期待したい。

観光振興へコツ探る

烏山駅通り（振）新春講演会　清水愼一氏が解説

区内外から約110名が参加する盛況に

世田谷区の烏山駅前通り商店街振興組合（桑島俊彦理事長）では2月18日に、新春講演会「商店街におけるまちなか観光とは?」を開催した。今回の講師は、総務省・地域創造アドバイザーおよび内閣府・地域活性化伝道師も務める立教大学観光学部兼任講師の清水愼一氏。自身の経験や豊富な事例も踏まえながら、「まちの元気は商店街」と強調。観光振興面での商店街の今後の可能性について多くの示唆を得る場となった。

清水氏は、まず観光商店街の成功例として、新宿区・大久保地区商店街の猥雑さや多国籍性、路地文化が外国人観光客の人気を集めている例や、埼玉県・川越地区商店街では観光客増が住民にとっても便利な街になる契機となっている例などを紹介。こうした集客を売り上げ増へとつなげていく方策として、自らが手がけたJR駅での〝東京みやげ〟の刷新などを例に、①地域のイメージとお客様のニーズを結びつけていくこと②観光客ではなく、地元の人が喜んで買ってくれること――などの成功要因を解説した。

一方で、「観光客は地元の人がやっていることをやってみたい」のであり、観光振興にあたっても「住みよいところ」であることを基本にするべきであるとも指摘。商店街の景観ハードや個店の品揃えを観光客目線で変えるという視点ではなく、「地元住民のためのコミュニティ拠点として人と人が繋がる〝場〟の機能を高めることこそが、観光面での魅力となり店の売り上げにつながる」と締めくくった。

誰にも居心地良い街に

しもきた（振）理事長　柏（かしわ）　雅康（まさやす）氏

世田谷区・下北沢駅北口周辺の街路灯にはためくTシャツフラッグ。街をキャンバスに見立てて、親子体験ワークショップや起業支援等を展開するイベント「下北沢大学」のPRの一環だ。地元アーティストや市民、事業者、地方産地等との巧みな連携が評価され、3年前には都の東京商店街グランプリで最優秀賞を受賞。さらに今年度は、自身も同グランプリ「個人の部」受賞の栄誉に輝き、「企画内容や連携先を拡充させつつ、地道に継続してきた点が評価された」との自負だ。

一方で「こうした商店街企画が話題を呼ぶのは、先代が築いた『シモキタ』ブランドがあってこそ」。地元魚店3代目として10年前、弱冠43歳で周囲に推されて理事長職を受諾したのは、そんな先代への感謝と責任感から。「〝全面的にバックアップする〟との諸先輩方の応援を支えに、新事業立ち上げや役員若返り、内外との連携強化に果敢に取り組んできた。

「次男でもあり店を継ぐ気は全くなかった」が、勤務先大企業での〝歯車〟としての物足りなさや、父の体調不良もあり15年前に家業を継承。さっそく商店街青年部員となったものの、慣れない店経営に引き続いての連夜の商店街会合に、思わず「もっと楽がしたい」とボロリ。「お前には期待していたのに心底がっかりした」と、「あの時、先輩役員らに厳しく叱責されたことが、本気で商店街に向き合うきっかけになった」。

その後担当した地元天狗まつ連携企画では、「過去のやり方を一度〝サラ〟にして練り直し」。子ども達や地元芸人の参画を新たに組み込み、古風な天狗ポスターはお洒落な街になじむデザインへ刷新した。「訪れる人、住む人、事業を営む人など、誰にも居心地の良い街をめざしたい」。

駅周辺の環境変化で自店は7年前に廃業し、不動産賃貸業へ特化。「それでこその長期的視点で、駅周辺緑化や街ブランディングに取り組みたい」。内外から多様なヒトを惹きつけ・巻き込んで〝今〟の地域で実践し続ける、柏さんならではのシモキタ街おこしにぜひ期待したい。

「『昔はよかった』ではなく、『今もいい街だね』と言われたい」

トラベルブックでシモキタ小旅行

街のあるき方ノウハウ（右下）や書き込めるスペース（左下ページ）も

世田谷区のしもきた商店街振興組合（柏雅康理事長）では、このほど「身近な街を旅する気分で歩く、街歩きショートトリップ」をコンセプトに『下北沢トラベルブック』を発行した。2月・3月の週末4日間に駅前で無料配布したところ、マスコミやツイッター経由等で大きな話題に。初回配布時には時間前から100名超もの長蛇の列ができ、また都外からも問合せが多数寄せられるなど、シモキタの魅力や逸店・逸品を広くアピールする契機になっている（上に関連記事）。

今回のトラベルブックは、「ポケットに入れて携帯してもらう」ことにこだわった片手で持ち歩ける文庫本サイズのオールカラー80㌻。街角風景のイラストや写真も各所にあしらわれ、「商店街の歩き方」特集での通りごとの逸店紹介、北沢八幡宮や北沢川緑道などの見所案内、街の由来、街歩きのノウハウなどを網羅している。

加えて、自分の好きなスポットや店を書き込める「トラベルノート」ページや商店街の白地図欄など、来街者が個々にオリジナルのコンテンツを書き込めるページも設定。街歩きを通じて、よりシモキタに愛着を持ってもらおうとの趣向が凝らされている。今回は約1万冊を発行しており、現在各店頭や駅前にて配布中。制作費は国のにぎわい補助金を活用している。

接客に役立つ英会話

Chapter1　飲食店編―②

～下北沢一番街（振）テキストより～

こちらへどうぞ。　▶This way, please.
英語のメニューです。
▶Here is our English menu.
お決まりになりましたか？
▶Are you ready to order?
まずお飲み物のご注文をお願いします。
▶First, something to drink?
［お客様］ビールと焼酎をお願いします。
▶Can we have one beer and one shochu, please?
かしこまりました。
▶Sure.（居酒屋等のくだけた接客）
▶Of course, madam/sir.（普通の接客）
▶Certainly, madam/sir.（高級店の丁寧な接客）
焼酎はお飲み方いかが致しましょうか？
▶How would you like your shochu?
［お客様］オンザロックで　▶With ice, please.
お湯割りはいかがですか？
▶Would you like it with hot water?
ソーダ割りはいかがですか？
▶Would you like it with soda water?
お待たせしました。（通常は言わない）お飲み物です。　▶Here are you drinks
お食事の注文をお伺いします。
▶Something to eat?
ご注文のお品／品々を指でさしてください。
▶Please point at your order(s).

東京都商店街ホームページへようこそ

http://www.toshinren.or.jp　まずクリックしてみてください

NEWS＆TOPICS
東京都などの行政からのお知らせや都内各商店街が行うイベントを月毎に紹介します。また東京都商店街振興組合連合会で毎月発行している商店街ニュースの記事も見ることができます。

ワクワク商店街アワー
ラジオ番組内の企画で、芸人の皆さんが東京のおもしろ商店街を探検してレポート内容を見ることができます。

商店街活動事例
商店街の活性化のためにソフト(イベント)やハード(施設)を充実させることに成功した商店街の活動を紹介しています。

商店街リンク
東京及び全国の商店街のホームページを見ることができるリンク集です。

商店街 2020 年ビジョン

会員向け情報
商店街振興組合を円滑に運営していくための情報を提供しています。